

令和2年1月31日



第141号



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

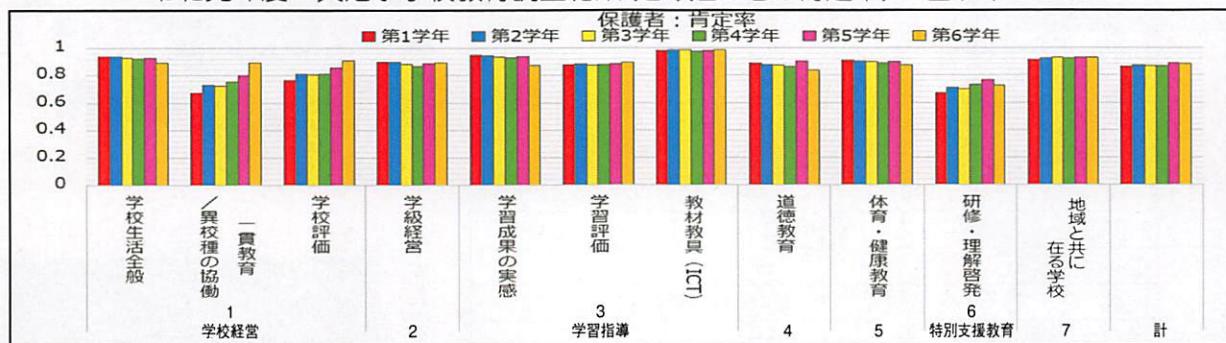
杉並区立天沼小学校



令和2年度の教育課程に向けて

副校長 山内江美

令和元年度 天沼小学校教育調査結果(各項目ごとの肯定率) 回収率74.2%



昨年12月に実施いたしました「杉並教育調査」へのご協力ありがとうございました。保護者の皆様のご意向(肯定率)を参考に、今後の教育課程づくりに取り組んでまいります。

学年間の差異は少ないものの、「6特別支援教育(子供たちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。)」が8割を下回る結果となりました。本校には、知的固定特別支援学級(こだま学級)があり、通常学級の児童とも共働き交流学習を行っています。また、通常学級支援員による児童への日常的な個別支援や、学習支援員による週2回(火・金)の学習サポート、そして区内全校に配置されている特別支援教室「あまぬま教室」での専門的なサポートにより、個々の課題に応じて適切な支援が受けられるよう体制を整えております。更には、保健室での居場所づくりやクールダウンできる環境整備を行い、児童が安心・安全に学校生活を送れるよう努力しているところです。

特別支援教室に関しましては、年度初めにお知らせを配布し、説明会を開催しております。次年度も行いますので、お子様の状況に関わらず、ぜひご参覧いただければと思います。

1月に行った小中連携「AKA交流授業」は、今年

で2回目の取組となります。当日は250名近くの保護者の方々や土曜授業に協力いただいた地域の方々など、多くの方々に中学生との交流の様子をご覧いただけた一方で、来校者の動線が不案内となり、ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。(当日の様子は第4面にて紹介しておりますのでそちらもご覧ください。)

さて、次年度はオリンピック・パラリンピックに合わせて祝日等の変更も行われております。外国語活動・外国語科の時数も増加し、プログラミング教育にも一層力を注ぐ状況が考えられます。とはいっても、子どもたち一人一人の内に秘めたる能力を引き出し、困難に負けない精神力を育み、大きく羽ばたいていけるようサポートする体制は、この先も変わらずあり続けるものだと思います。学校・保護者・地域がともに関わりながら、子どもたちの成長を支えていきますよう、今後ともご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

お知らせ

1年4組の三橋春華教諭は出産のため1月より産休に入りました。1月中は理科担当の新井祐子主任教諭が、2月からは、横山知佳子産休代替教員が担任を務めます。よろしくお願ひいたします。

** 今月の目標 **

生 活

寒さに負けず
元気よく過ごしましょう

保 健

心の健康について考えましょう

給 食

病気に負けない
体作りをしましょう

2月の行事予定

日	曜	行事予定
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会 おはなし会4 HJ
4	火	こだま午前授業 HSフォ
5	水	読書56 たてわり班昼 委員会
6	木	↓ 年間の予定表とかわっています
7	金	読書週間終 午前授業(4の1 5時間授業)
8	土	土曜授業 音楽朝会 おはなし会1
9	日	
10	月	全校朝会 給食費引落最終
11	火	建国記念の日
12	水	特時 SC来校日
13	木	集会 安全指導 和菓子体験6
14	金	たてわり班 朝・昼
15	土	天中新入生説明会 ハピネス(アリーナ/~16:00)
16	日	
17	月	午前授業12こ 健康朝会(ギネス) 新1年保護者会(14:30~16:00) SC来校日
18	火	美術館見学5
19	水	読書12 たてわり班昼 クラブ活動(3年見学)
20	木	持久走記録会123こ
21	金	持久走記録会456 ICT授業公開 避難訓練 おはなし会3 認知症サポーター4(2h)
22	土	
23	日	天皇誕生日 後日、時間割を配布いたします。
24	月	振替休日
25	火	全校朝会 HSフォ
26	水	午前授業 クラブ発表 おはなし会6
27	木	5時間授業 クラブ発表
28	金	鎌倉見学6 読書34こ おはなし会2
29	土	

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

2月の朝遊びカレンダー

学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラーズ)の活動を紹介します

学校支援本部は今年度も先生方や保護者の皆様、地域の皆様と共にいろいろな場面で活動をすることができました。たくさんのご協力ありがとうございました。



書き初め授業



百人一首デモンストレーション



お店番体験

学校運営協議会コーナー

学校評価アンケートへのご協力、心より感謝申し上げます!

学校運営協議会では毎年「学校評価」アンケート調査を行なっております。この調査も今年度で9回目となりました。毎回高い回収率となっておりますが、今年度も74%の保護者の皆様からご回答をいただきました。また、今年度は初めてWebでの回答もできるようになりました。初めての取組でしたが、388名の方々からWeb回答していただきました。ご多用の中、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。

ご回答いただきましたアンケートは、各項目の集

計結果について分析を行うとともに、お寄せいただいたご意見をとりまとめ、学校および学校運営協議会にて改善に向けた検討を行います。そして3月中に『学校評価』アンケート結果として皆様にご報告させていただきます。

お寄せいただいた貴重なご回答・ご意見は、次年度以降のより良い教育活動および学校運営に存分に活かしてまいります。今後とも天沼小学校の様々な取組にお力添えのほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

～地域とともにあゆむ天沼小の取り組み～

わたしたちの天沼

6年生の総合的な学習の時間「わたしたちの天沼」では、
 ①自分で考えた課題について解決の見通しをもって意欲的に追究すること。
 ②課題にあった方法で追究し目的に合わせて効果的に表現すること。
 ③国際理解・人間理解などの視点から地域や自分の生活を見つめ、持続可能な社会を目指し、実践や自己の生き方に生かそうとすること。
 をねらいとして、自分たちの住む町「天沼」のこれからについて考える学習を展開しています。



自分たちで天沼の町の課題を見つめることから始め、地域の方にアンケートを取り、住民の方々の声も聞いた上で、それぞれが課題を設定しました。その課題を解決するために、グループでどんな方法を使えばいいのかを考えました。天沼小での6年間で学んできたことを生かし、自分たちの力で解決に向けて取り組む姿は、まさに総合的に取り組む学習です。学習のまとめとして、それぞれの課題に合わせた取組を計画しています。天沼地域に住む一員として、小学生である自分にできることが何かを考える貴重な機会となっています。

11月29日に2年生が町探検に出かけました。自分たちが行きたい場所や施設に行き、どのような仕事をしているのか、普段はどのくらいの人が利用するのかなど、気になったことをインタビューしてきました。

学習は「自分たちが住んでいる町にはどのような施設があるのか」、みんなで出し合うところからスタートしました。これまであまり気に留めていなかったけれど、改めて考えてみるとお店や公園など、いろいろなものがあることに気が付きました。

行くお店や施設が決まったら、グループに分かれて質問内容や当日の流れの確認を行いました。今回は3クラス合同でグループをつくって活動しました。初めて話をする友達もいましたが、自分たちだけで上手に話し合いを進めました。

町探検当日は、どの児童も天沼小学校の代表として、真剣に話を聞いていました。普段は入ることができない場所に入ることもでき、とてもよい経験となりました。地域の方々や保護者の方々のお力添えがあってこのような学習ができ、児童にとって貴重な体験となりました。ご協力ありがとうございました。



朝遊びの様子

天沼小学校では毎年、天沼小学区の6町会のご協力のもと、朝7時40分から8時10分までの30分間、児童に「朝遊び」として校庭を開放することができます。授業のある日は、1日2名の町会の皆様が、輪番制で児童の安全見守りを行ってくださいます。2年生以上は4月から、1年生は運動会終了後から遊びに来ることができます。



参加児童は平均して100名程度ですが、12月の長縄記録会が近くなると、遊ぶというよりも自主練習に励む児童が400名近く参加するため、見守りも一苦労のようです。雨の日は、遊べませんが、登校してきた児童に挨拶をしたり、整列している児童の見守りをしたりしてくださいます。顔馴染みの児童の様子に気になる変化があると、学校に知らせてくださったりもします。

このように、天沼小学校の児童は、地域の方々に見守られながら元気に安全に体を動かすことができています。今後は、地域社会に生きる一員として、学校内外でも行き会ったら挨拶を交わすなど、コミュニケーション力を培う場としても活用ていきたいと考えます。



AKA交流の日 特集

1年生は、折り紙で作品づくりを行いました。日本折り紙協会の講師の方から、紙の横目と縦目の話や折り紙で作られた作品の紹介、おきあがりこぼしとめんこの作り方についてレクチャーがありました。

また、天沼中の2年生がサポート役として来てくれました。折り紙を折る際に、困っている1年生がいると、目線を合わせ、寄り添いながら一緒に取り組む姿が見られました。中学生から教わり、できた子の嬉しそうな表情が印象的でした。



3年生は算数での交流でした。各クラスに2名～3名の中学生が入り、小数の授業を行いました。小数の表し方を中学生に聞いてもらい、正しく説明できているか確認してもらったり、中学生から出された小数の問題にも挑戦したりしました。普段とは違う授業に、そわそわしつつも、わからない問題があると手を挙げて質問し、積極的に授業に取り組む様子が見られました。中学生に優しくしてもらった経験が、次につながることを期待します。

3

3年生は算数での交流でした。各クラスに2名～3名の中学生が入り、小数の授業を行いました。小数の表し方

2年生は地域の方、天沼中学校の2年生のお兄さん、お姉さんと昔遊びをしました。中学生は、それぞれの遊びに入り、やり方を教えてくれたり、一緒に遊んだりしてくれました。けん玉やこまなど、とても上手に、お手本を見せてくれたり、一人でいる2年生に声をかけたりしてくれて、楽しく昔遊びができました。地域の方にも、「昨年より体も大きくなって、遊びも上手になってびっくりしました。」と言っていただきました。



5年生は天沼中学校の3年生と一緒に「HUG訓練」をしました。HUGとは「避難所運営ゲーム」の略称です。地震や水害などの自然災害が発生した場合を想定し、自分たちの学校の校舎を避難所として使うためのシミュレーションをしました。予供連れの方、持病のある方、身体の不自由な方など、様々な特徴をもった方々をどのように避難させるかをゲーム形式で体験しながら学ぶことができました。



4年生はプログラミング学習で中学生と交流しました。Scratchというプログラミングソフトを使い基本的な事項を確認したり、コードの意味の違いを考えたりする学習でした。中学生が各クラスに5名ずつ入り、操作の方法を教えたり、小学生のプログラミングを褒めたりと関わり合う姿が見られました。小学生のタブレットに不具合が生じたときに中学生が真っ先に駆けつけ、対処する姿を頗もしく感じました。小学生も分からることを積極的に質問していました。たくさんのこと教えてもらった中学生に感謝の気持ちを伝えて授業を終えました。



6年生は天沼中の1年生と沓掛小の6年生と「百人一首交流大会」を実施しました。今年度は、学校での取組時間が少なくなっていますが、5年生までの積み重ねが生かされているように見えました。上の句が読まれた瞬間反応する様子に、中学生から「お～。」との声。真剣に取り組む中にも交流を楽しむ様子も見られ、伝統文化に親しむ中で、AKAとしての交流のねらいも達成することができました。



授業&部活動活動体験(6年生)

天沼中学校に行き、中学校の先生の授業を沓掛小学校の6年生と一緒に受けました。高い机や小学校にはない実験器具などに驚き、少し緊張しながらも楽しそうに学習していました。また、希望者は一週間の中でやってみたい部活動を体験することができ、先輩から教わりながら活動をしていました。中学校の先生や先輩との触れ合いを通して、中学生に向けての思いを膨らませることができました。

